

メディカル☆キッズ8月号

2013年8月

発行元：青森県民医連

看護学生委員会



夏です!! みなさんはどうお過ごしですか?

夏と聞いて思い出すものはなんですか? 私はサザンより TUBE の「夏休みが」大好きです。

それはさておき 8月の企画の報告をします (*^_^*)

8月2日 高校生1日看護体験

県内の9校より31名参加しました。緩和ケア認定看護師より「その人らしさ、自分らしく」をテーマに講演をしていただきました。

◎講演の感想

- ・「自分らしさ」とは、その人の性格や外見のことだと思ったが「自分らしさ」は人とのつながりでわかるものだと知った。
- ・「自分らしさ」とは相手との関係の上に成り立っていることを知りました。などしっかりした自分なりの感想をみなさん述べられていました。



◎体験での感想

- ・今回体験したことは看護師の仕事の一部だと思うと大変さがよくわかりました。そしてやりがいのある仕事だと思いました。
- ・注射体験、血圧測定が難しかった。

8月17日 2014年度採用試験実施

試験、面接お疲れ様でした。

面接官を目の前にして自分の看護観、意見をしっかり言えましたか?

来年の4月からは一緒に働く仲間ですね。よろしくお願いします。(#+.#)

後輩のみんなも先輩を見習い民医連看護を担う学生として一緒に勉強していきましょう。

8月9日・10日 第24回 T6ENC (東北6県エッグ・ナース・サークル) in 山形

青森を6時に出発し5時間半かけ山形に到着しました。

当日は大雨で盛岡を過ぎるあたりまで雨が続きバスの窓は常に曇っていてちょっと怖かった。

到着してすぐ昼食をとりましたがみんなちょっと疲れているかな^_^;



青森側の参加者は学生9名、職員4名（1名写真撮影）の13名での参加。
 全体では学生70名を含む108名が参加しました。

《アイスブレイク》

ミッキー・ミニーのグループはお互いにねずみ？リボン付いてる、ぷーさんならはちみつ？ 黄色い？
 などと質問しながら自分と同じグループの人を探しました。このグループは夕食交流会まで一緒に行動します。



《シンポジウム》

「東日本大震災からの新たな一歩」をテーマに、岩手、宮城、福島から現状報告。全日本民医連の窪倉みさ江副会長が「あの日を忘れない・・・決して」と題して講演をしました。グループディスカッションでは積極的に意見交換がなされ、継続的に支援を続けている民医連の職員や将来民医連看護を担っていく学生達との絆の強さを再確認しました。



《夕食交流会》

夕食交流会は青森県連の学生が司会を担当しました。
 ご当地クイズやビンゴ大会を行いました。



実行委員の二人長く頑張りました。この数カ月でほんとに成長しました。



問題 青森県で一番
 広い湖はどこ？
 ①十和田湖 ②小川原湖 ③十三湖
 ④十二湖

県連別交流会では弘前の奨学生とも交流を深めることができました。



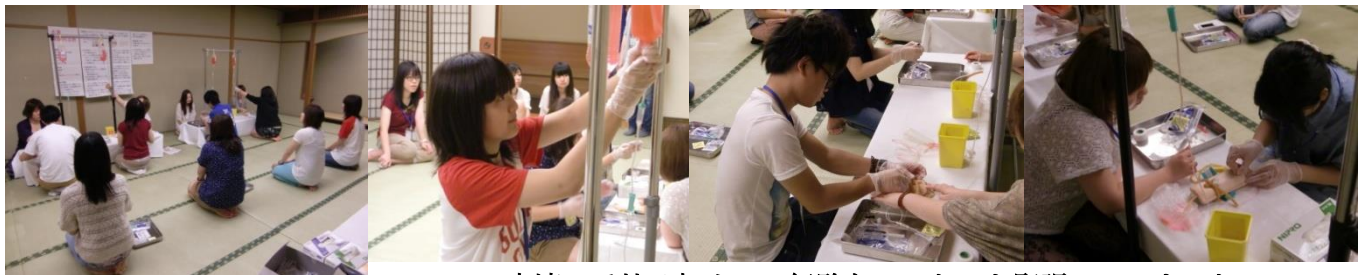
答え) ②小川原湖

【2日目】

看護体験①採血・点滴・医療廃棄物の分別

②手洗い・ガウンテクニック・骨盤体操

③治療食体験・食事介助



点滴の手技は初めての経験なのでとても緊張していました。

点滴体験の順番待ちです。

正座で待っているみんなとても真面目で素敵(^_-)-☆



ガウンテクニック

食事介助

治療食体験

この2日間で学生達はたくさんの事を学び交流することで仲間の大切さ、民医連の絆の深さ・強さを思
いっきり感じていることでしょう。

来年は宮城で開催します。来年はもしかして職員として参加できるかも(#^.^#)

《次回のお知らせ》

奨学生会議：10月12日（土） 10時～ 協立クリニック 4階会議室

14時～特定看護師問題について

医系のつどい 11月2日（土）9時30分～浪岡の花岡荘

「チーム医療」について講演

交流会では豚汁、焼きそばを作る予定です（学生の皆さまが）



来月も元気でお会いしましょう(^_-)-☆